

学びと学校へ向かい合うために

～不登校生徒との遠隔授業から～

青森県立浪岡養護学校

阿保 孝志朗

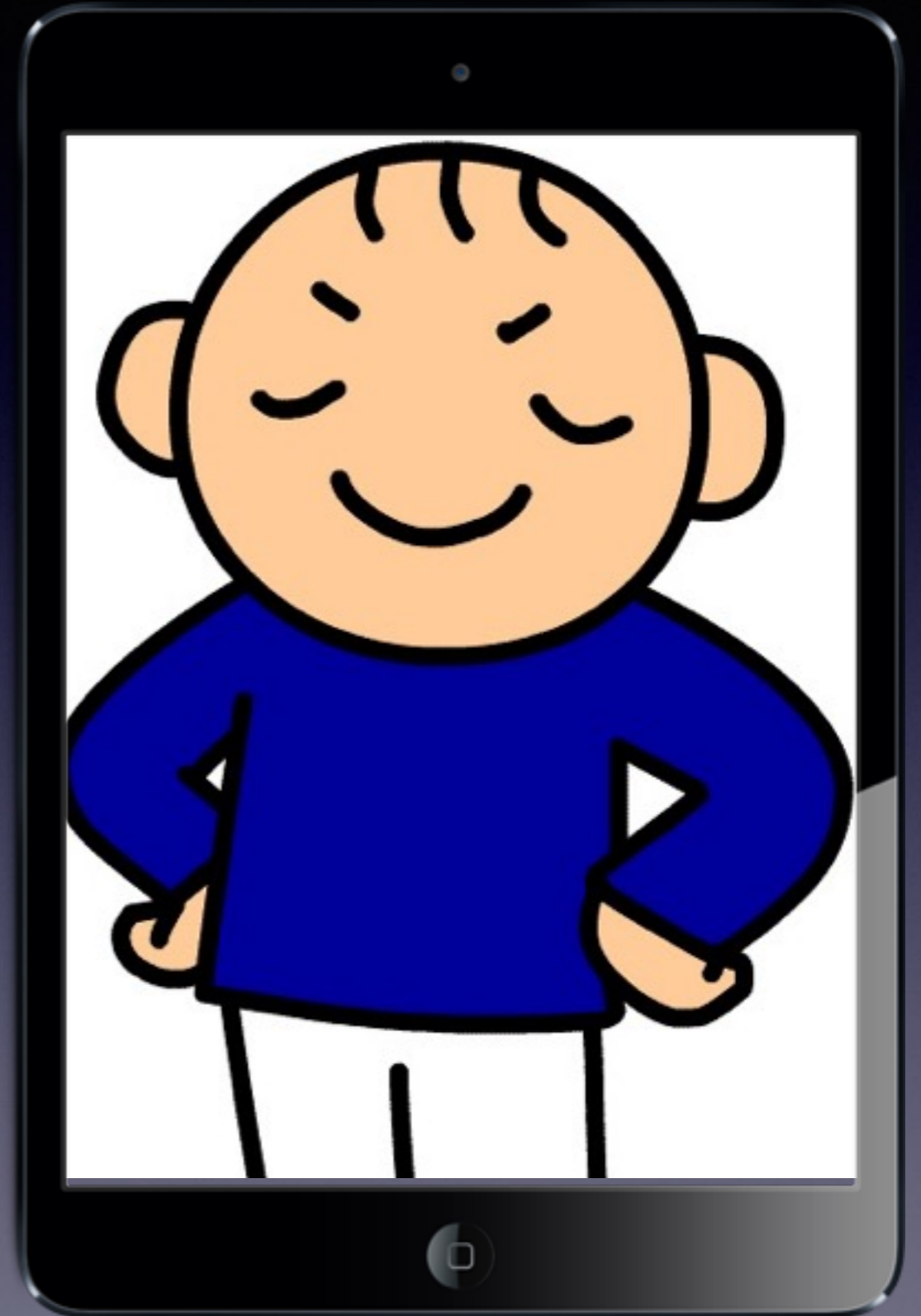
青森県立浪岡養護学校

- ・ 独立行政法人国立病院機構青森病院に隣接している病弱特別支援学校
- ・ かつては入退院に伴う転出入が多かった
- ・ 重度重複の児童生徒が半数を占めるとともに、心身症や精神疾患を有する児童生徒が増えている

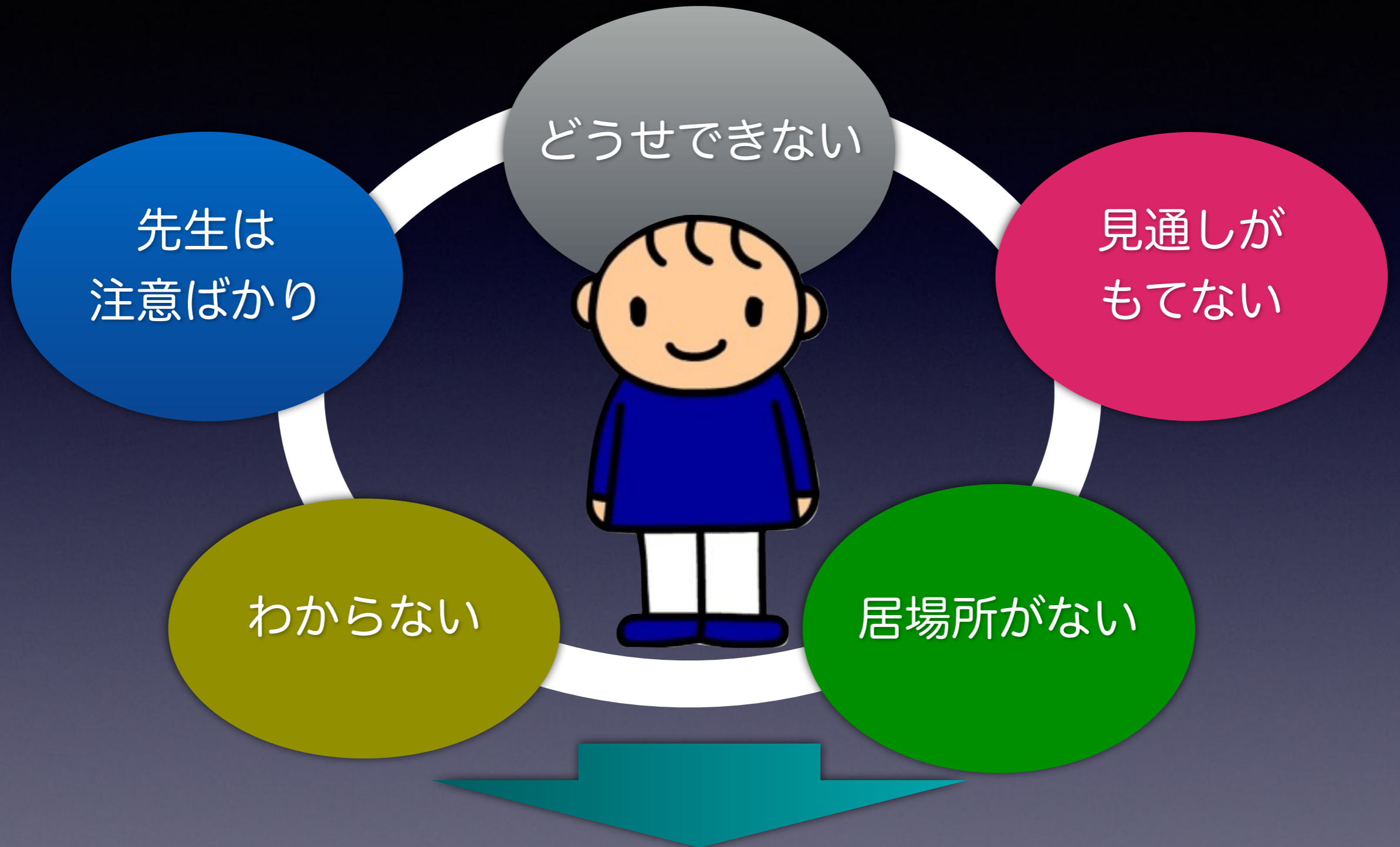


生徒について

- 中学部
- 集団生活に不慣れで、授業を受けた経験がほとんどない
- 学習への不安やどうせできないという気持ちが強く、学習に取り組むことが難しい
- 衝動的である
- 苦手意識があることや不安なことに対して強い抵抗を示す
- 転入後もなかなか登校できない状況が続いており、学習空白の時期が続いている



生徒について



学校から遠ざかってしまった

登校した日について

- 中学部に入学して新担任の確認
- 宿泊生活学習の事前学習及び当日
- 調理活動及びお店やさんの学習
- 施設見学の事前学習及び当日
- 文化祭の練習及び当日
- 修了証書を授与



興味・関心がある時はくる？

登校を促すために

(H27年1月～3月)

生活単元学習や学級活動の時間にFaceTime



「次はいつ?」、「僕もやりたい」ということが増える。



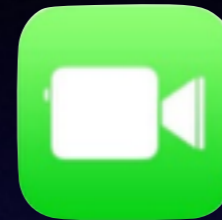
学習内容によって興味関心を示すことがあったが、
登校にはつながらなかった。

当初のねらい

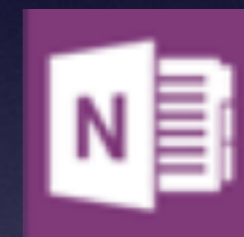
- ・ 遠隔での授業を通じて、人との関係の安心感や学習への関心を高め、登校意欲を高める。
- ・ 欠席時の学習を保障し、学習する習慣や学習態度を形成する。
- ・ 朝の会から授業参加し、基本的な生活習慣の確立を図る。

使用したアプリ

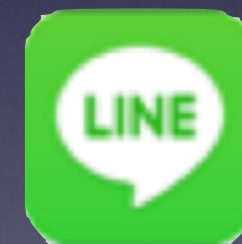
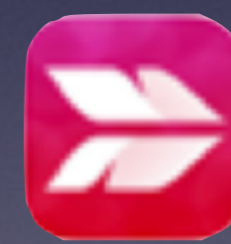
- 学校と自宅をつなぐために



- 学習状況を共有するために



- 文字を出力するために



登校を促すための

集団での話し合い活動への参加

朝（帰り）の会／生活単元学習／総合／学級活動

気をつけたこと

- ・ 1日のはじめに10分位程度本人の伝えたい話をまずじっくり聞く。
- ・ あらかじめ出来そうな約束を設定する（話が終わるまで画面内にいるetc）。
- ・ NGワードを繰り返した場合は担任と授業を抜けてクールダウンしたり、一旦切断し気持ちを切り替えてから再び参加する。

集団での話し合い活動の成果

- ▶ 落ち着いて最後まで参加できることが増えた
- ▶ その場面にあった発言ができるようになった
- ▶ 話を聞いてから話したり、順番を待ったりすることができるようになった
- ▶ 朝の会から参加する日が増えた



遠隔でもルールやマナーの習得が可能

遠隔による学習

(数学)



僕には計算機があるから

計算すること
ないし。



デジタル時計
持ってるし

勉強している姿を見られるのは恥だ

遠隔による学習

(数学)

本当の気持ちは…

未経験で不安。

どうせできない


友達に知られたくない。

できないことを
知られたくない。

本当はできるようになりたい

遠隔による学習

(数学)

- 問題は確実にできるもの
- 「計算機」「たしひきものさし」
- わからない場合にはこっそりヒント 
- 時間内に終わらない場合は個別の時間に

解ききれの見通し

プライドに配慮

継続した学習

確実に終わることができるよう

遠隔による学習

(数学)

解ききれぬ見通し

- ・ 授業に自然に参加することが増えた。

- ・ 課題を終えるまで取り組むことができるようになった

プライドに配慮

継続した学習

- ・ 友達と一緒に参加できることができるようになった。

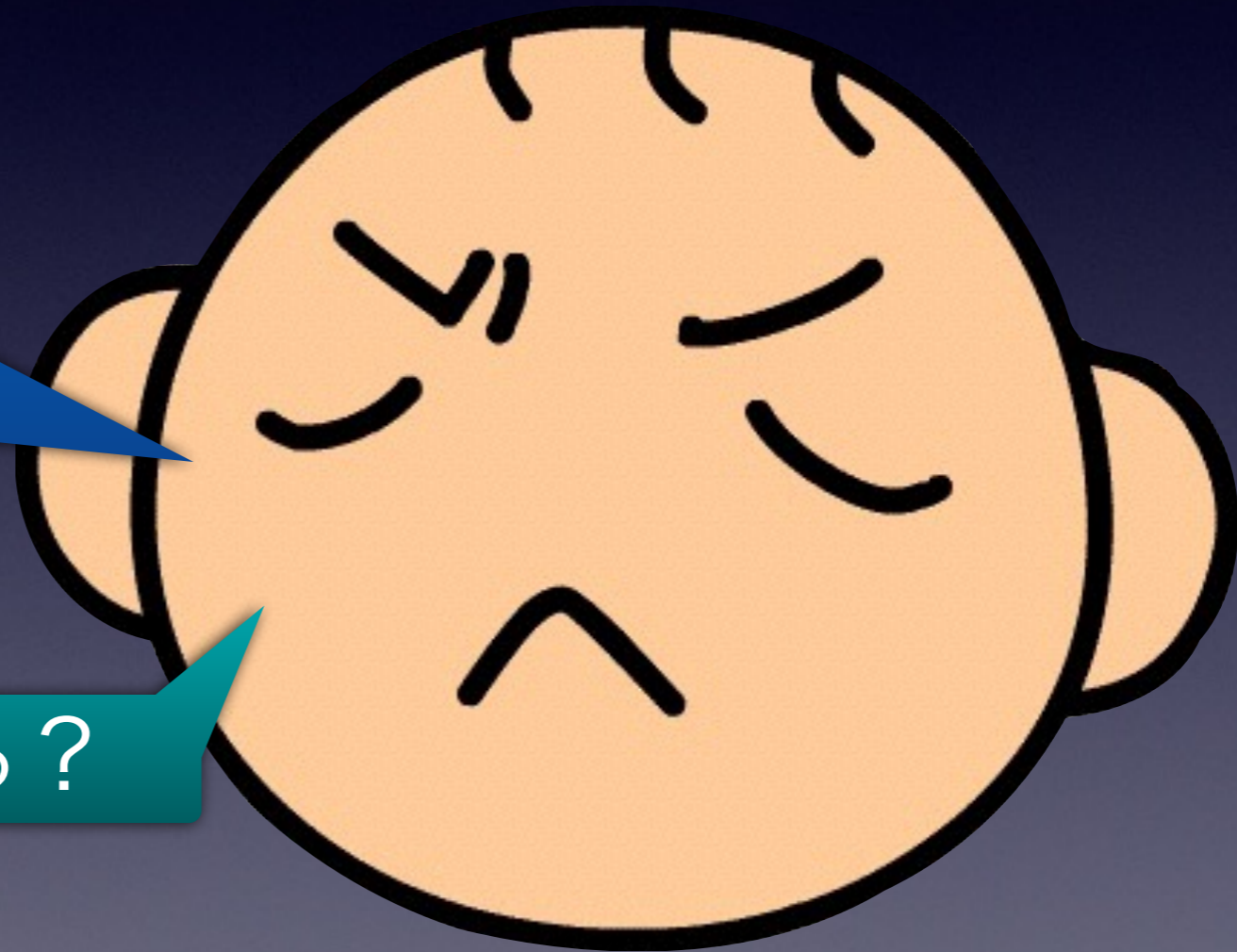
勉強することに慣れることができた

遠隔での学習

(国語)

名前を漢字で
書く必要がある？

字を書く必要がある？



遠隔での学習

(国語)

本当の気持ちは…

きれいにかけない

漢字が
わからない

間違うかもしれない

書けたらいいのはわかってるけど

遠隔での学習

(国語)

1. コレクションの写真を撮って文字を付けて自慢

興味・関心、必然性

2. 1画ずつ内緒で真似させ、名前の漢字を書くように

勉強を意識させない

3. 絵日記の代わりにLineで写真絵日記

形にとらわれない

遠隔での学習

(国語)

興味・関心、必然性

- ・ 文字と写真で自慢コーナーを運営

勉強を意識させない

- ・ 名前を漢字でかけるようになり、書きたい気持ちが強くなった

形にとらわれない

- ・ 自分の気持ちを伝えることが増えた

できる方法があればやってもいい
という気持ちの芽生え

出席状況の変化

出席簿上では5.5倍増に！
学校が好きになった!?

気持ちの変容

(発言の分析)



報告

質問

共感

気持ちの変容

(発言の分析)

- ・ 遠隔でのやりとりを重ねるにつれ、もっと相手のことを知りたい、もっと自分のことを知ってほしい欲求という気持ちになり、人と関わることを楽しいと思うようになった。
- ・ 返信があるという安心感から、伝えることを実感し、さらに伝えたいという気持ちが強くなった。

その他の成果

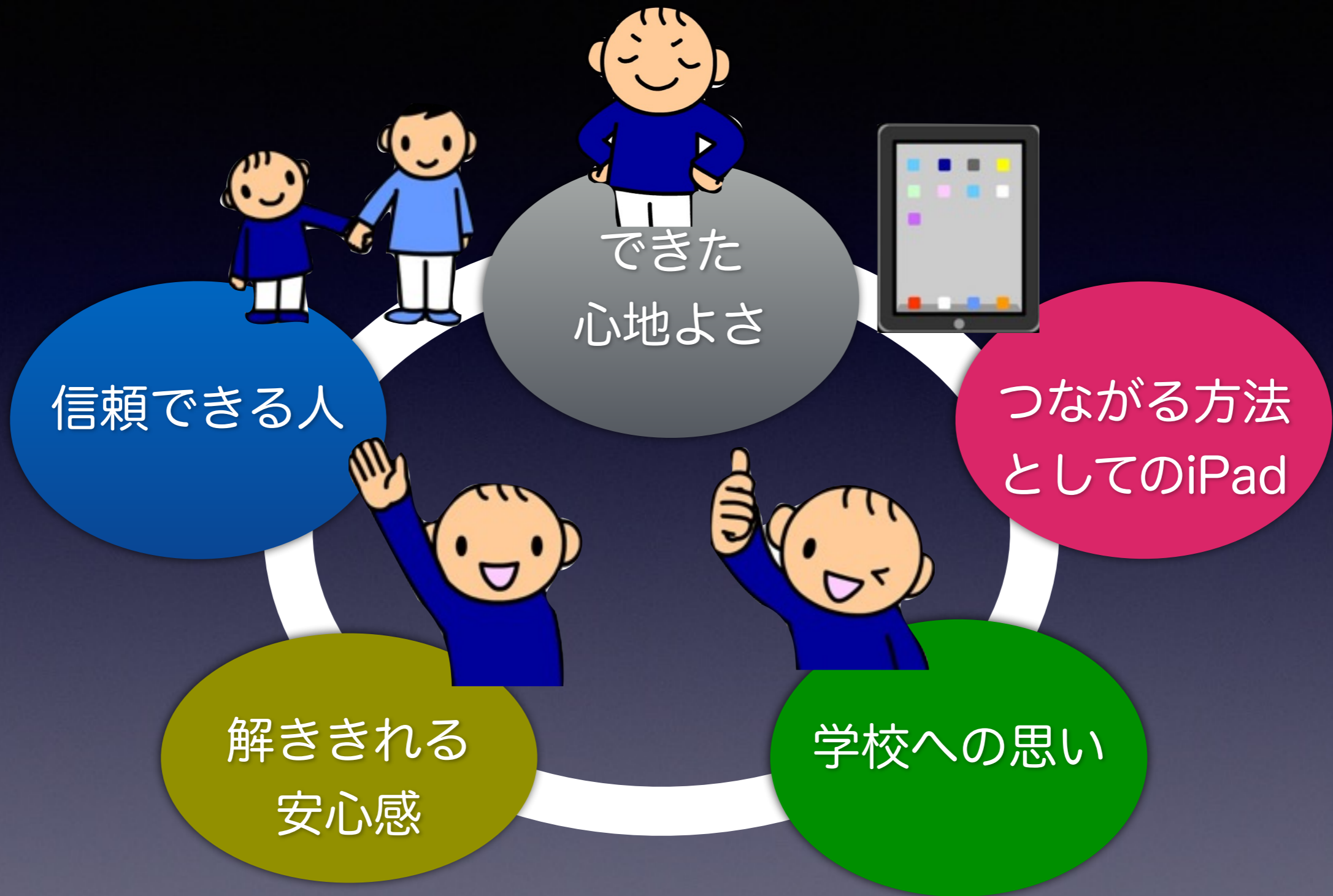


- ・ 毎日やりとりすることで、学校の様子を知ることができ、実際に登校した際にも落ち着いて過ごすことが増えた。
- ・ 不安定になった時も、話を聞いて提案を受け入れるようになった。
- ・ 参加できなかつた時は、落ち込みすぎることも。



iPadを介して
学校が居場所になった！

彼を支えたもの



スタートラインに立つことができた！

今後の見通し

経験の広がりに向けて

【今後の見通し】

☆遠隔授業の質の向上

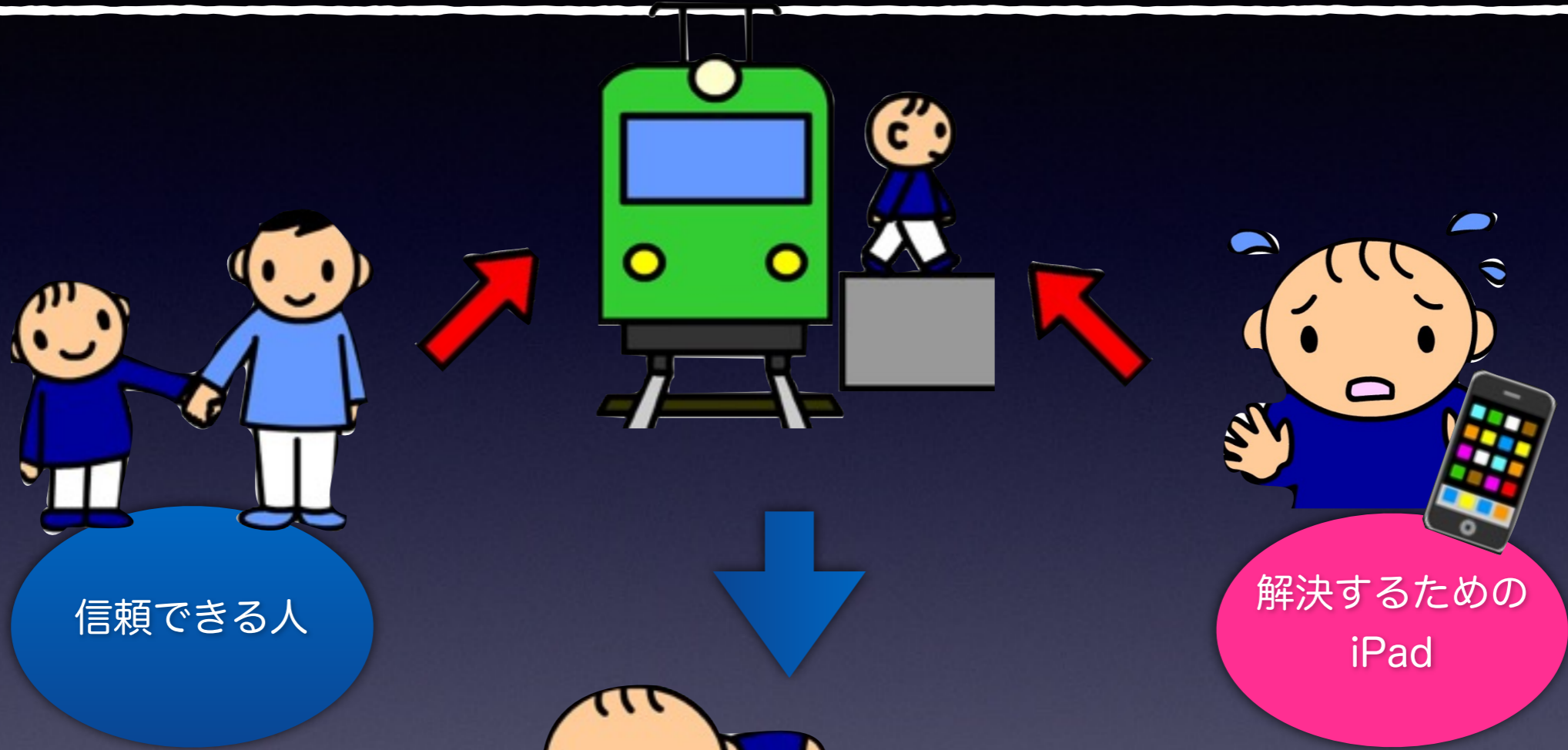
- ・ 教材を送って遠隔での美術や作業学習の実施。
- ・ NHK for school などの動画を活用した授業を実施し、いつでも学ぶことができるように。

☆安心できる環境づくり

- ・ 安心して関われる人を増やしていく。

最後に

経験の広がりに向けて(自立通学へ向けて)



スモールステップで

困ったときの対処

少しずつ世界が広がるように

ご静聴ありがとうございました。